

袋詰め牛ふん堆肥広域流通 伍協牧場の取り組み

令和7年度畜産環境シンポジウム

農事組合法人 伍協牧場
花房尚徳

農事組合法人 伍協牧場の概要

農事組合法人 伍協牧場 概要	
所在地	岡山県勝田郡奈義町
設立	昭和48年1月
事業内容	肉用牛繁殖肥育一貫 堆肥製造販売
飼養頭数	約1500頭
年間出荷頭数	約650頭
従業員数	19名



奈義町の概要



地理

- ・ 岡山県の北東部
- ・ 関西圏まで車で2時間30分程度
- ・ 南部は日本原高原の平地が多い
自衛隊の演習場も

自然条件

- ・ 平均気温は14℃で温暖
- ・ 台風シーズンには局地風(広戸風)が吹くことも
→農作物に被害

農業

- ・ 農業が主産業
- ・ 水稻、黒大豆、白ネギ、サトイモなど

畜産

- ・ 局地風の影響を受けにくい
- ・ 肉用牛と黒豚のブランド化
- ・ 農業粗生産額の75%

飼養品種と販売先



コープ産直牛

乳用種



飼養期間	13か月
平均枝重	約460kg
出荷先	おかやまコープ



なぎビーフ

交雑種



飼養期間	18か月
平均枝重	約530kg
出荷先	市場(岡山・関西)



黒毛和種



飼養期間	18～20か月
平均枝重	約500kg
出荷先	市場(岡山・関西)

●ふるさと納税



●町内飲食店での販売推進



●各種イベントPR

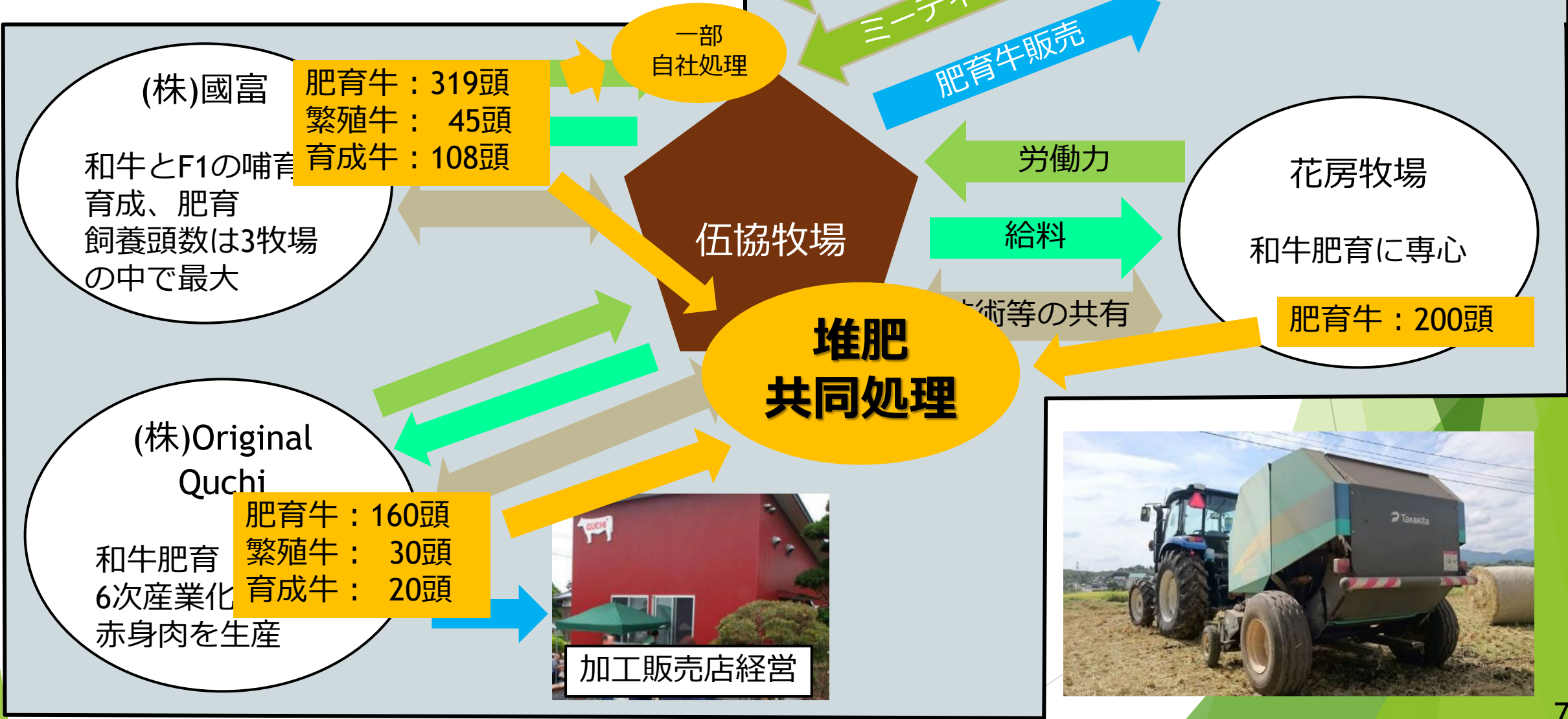


農事組合法人 伍協牧場 沿革	
昭和48年	5戸の農家で農事組合法人伍協牧場を設立
昭和49年	牧場経営を開始（飼養頭数300頭、ホルスタイン肥育等）
昭和60年	生協との取引を開始
平成5年	なぎビーフ誕生
平成8年	経営の主体が2世代目に移行
平成9年	交雑種を増頭、黒毛和種を導入（飼養頭数500頭）
平成11年	おかやまコープと産直協定締結
平成14年	黒毛和種を増頭（飼養頭数560頭）
平成16年	3世代目の就農
平成18年	第2農場運営開始（飼養頭数680頭）
平成26年	JAから牧場事業を継承 第3農場・繁殖センター運営開始（飼養頭数1330頭）
平成28年	経営の主体が3世代目に移行
平成29年	繁殖母牛を増頭（飼養頭数1500頭）
平成29年	なぎビーフ銘柄推進協議会設立

伍協牧場関係図

奈義町

ワクワクする農業と地域の未来を
JA晴れの国岡山



事業内容

部門	飼養規模	年間生産数	人員
ホルスタイン肥育	220頭	200頭	7人
F1肥育	180頭	120頭	
和牛肥育	580頭	340頭	
繁殖牛	300頭	230頭	7人
育成牛	200頭		
堆肥	10kg (40ℓ)袋	約400,000袋	3人

伍協牧場の堆肥のポイント

広域流通

- 牛ふん堆肥の袋詰め
- パレットに積みつけて保管
- 大型トラックで流通
- 圃場への散布を実施していない



パレット積み保管



製品倉庫の様子



大型トラックで流通



堆肥の製造について

施設

- 生ふん集積 堆肥舎 (600m²)
- 発酵槽施設 (1,600m²)
- 完成品置き場 (530m²)
- 堆肥保管ハウス2棟 (520m²)



堆肥の製造について

設備

- 混合機 1基
- 発酵槽 9槽
- ブロワ 2基
- ショベル 2台
- 自動包装機 1基
- 自動積み付け機 1基
- 製造日印字機 1台
- ラッピング機 1基



袋詰め設備



混合機



発酵槽

堆肥製造工程

原料



おが屑敷きの牛床



2～3週間後の牛床



集積（生ふん堆肥舎）



肥え出し実施

